

# 平成25年度一般会計当初予算 賛成多数で可決 過去最大 372億2千万円

～確かな成長と安全・安心のまちづくり～

## 市長からの提案理由

平成25年度予算は、九州北部豪雨災害からの復旧・復興を最優先にしながら、合併後に山積する少子高齢化対策、農林業の推進、観光の振興、定住促進等の課題の克服に引き続き取り組むものである。

特に、平成25年度は重点テーマとして、「確かな成長と安全・安心のまちづくり」を設定したところである。

このテーマに基づき、第4次八女市総合計画に掲げる将来の都市像実現のため、これまで取り組んできた施策の一層の充実を図り、「確かな成長」に向けた施策の創造に取り組んでいく。

また、「災害に備えた安全」・「暮らしを守る安心」のまちづくりを実現し、地域の活力を取り戻すため、八女の新たな再生を目指し、将来を見据えた施策も展開していくこととなる。

## 九州北部豪雨による 災害復旧費66億840万円増

### 【一般会計の概要】

前年度に比べ57億1千万円（18.1%）の増となっている。増となった大きな理由は、九州北部豪雨による災害復旧費66億840万3千円の増である。

新規事業としては、※アンテナショップ運営事業（3195万円）、伝統工芸館改修事業（3063万円）、八女東部スポーツ公園施設管理・運営事業（5996万円）などである。

※福岡市に直売所を設け、八女市内の新鮮な農産物や特産品の販売促進と茶のくに八女の情報発信を推進するための事業。

### 反対討論

○八女東部スポーツ公園オープニングイベントに、約770万円の予算が計上されているが、本当に必要なのか。特に黒木地区は昨年7月の豪雨で甚大な被害を受けたところである。本格的な復旧がやっと始まったところであり、今年の梅雨にはどうなるのだろうかと不安を抱えながら復興を待ち望んでおられる。住民感情への配慮が必要ではないか。

○自主防災組織支援整備事業補助金について、現在94.2%の組織率であり、立ち上げ時の支援金を減額してあるが、今回の豪雨災害を教訓に防災強化のためにも予算の増額が必要ではないか。

